

1. 件名：デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障（CCF）に係る原子力エネルギー協会との面談

2. 日時：令和5年6月7日（水）13：00～15：00

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

技術基盤グループ 技術基盤課

佐々木企画調整官、篠田係長

原子力規制部検査グループ

検査監督総括課

村上課長補佐

実用炉監視部門

菊川管理官補佐

原子力エネルギー協会

部長、他4名

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 設備技術グループ

副長、他4名

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力設備グループ

グループ長、他2名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

- 令和5年2月17日の第7回発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チームにおいて、手順書に関する整合確認や、工事・検査の完了確認及び川内1号機における取組を踏まえてのPDCA等について、まとめり次第次回の検討チームにて聴取することとしていた。
- ATENAより、上記を踏まえ、資料を準備している旨、配付資料に基づき、説明があった。また、柏崎刈羽7号機における詳細設計に関する整合確認についても、合わせて7月下旬頃に説明したい旨、発言があった。
- 規制庁より、次回検討チームに向け、日程調整等の準備を進める旨、発言があった。

6. 配付資料：

- 資料1 デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障対策の自律的対応について（川内1号機の対応結果と振り返り）
- 資料2 川内原子力発電所2号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障対策に係る工事への対応について

- 資料 3-1 東京電力 HD (株) 柏崎刈羽 7 号機デジタル CCF 対策スケジュール
- 資料 3-2 KK7 多様化設備の概要
- 資料 3-3 概略設備構成図
- 資料 4 「デジタル安全保護系のソフトウェア共通要因故障への対応」各原子力事業者の安全対策の実施計画および実施状況について

以上